

平成 17 年 2 月 14 日

物流連ニュースリリース

第 7 回会員研修会を開催

(社)日本物流団体連合会(会長:栗林貞一)は、平成 17 年 2 月 9~10 日にかけて神奈川県葉山町の湘南国際村センターにおいて、「**日系荷主向け日中間ロジスティクス提案(営業)の視点 ~ 物流事業者のグローバルロジスティクスへの挑戦 ~**」と題して、第 7 回会員研修会を開催致しました。会員企業より 30 名の参加者がありました。

研修会は、はじめに「中国物流事情」について(株)日新 中国部 課長の木下充弘氏の講演、続いて「日系荷主企業向けロジスティクス提案(営業)の視点」についてロジステック開発センター 代表の鈴木崇氏の講演があり、その後、演習を行いました。

演習では、30 名が 4 つのグループに分かれ鈴木氏の指導のもと、1 つの課題事例に対して提案書を作成するとともに、パソコンを使用してプレゼンテーションを行いました。それぞれのプレゼンテーションを参加者全員で相互評価し、様々なアプローチと提案書作成及びプレゼンテーションのポイントを理解することに努めました。

また、夕食時の懇親会では参加者の多くが各企業で中国の担当をしていることもあって、盛んに情報交換が行われ、テーマ内容に沿った充実した研修会となりました。

以 上

担当 千葉、大橋  
TEL 03-3593-0139